

資料 5

市の学校施設の現状について

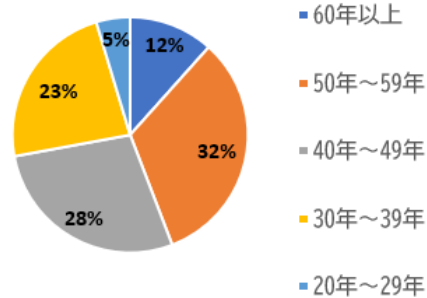
1. 学校施設の現状

小学校 43 校

校舎	60 年以上	5 校
	50 年以上 60 年未満	14 校
	40 年以上 50 年未満	12 校
	30 年以上 40 年未満	10 校
	30 年未満	2 校

※43 校中 31 校 (72.1%) が 40 年以上

小学校校舎の現状

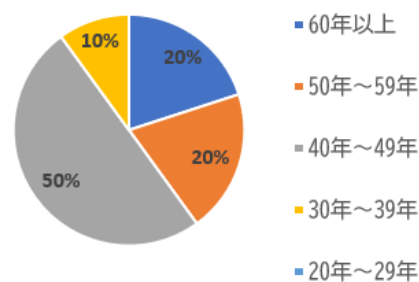


中学校 19 校 (天神スクールを除く)

校舎	60 年以上	4 校
	50 年以上 60 年未満	3 校
	40 年以上 50 年未満	10 校
	30 年以上 40 年未満	2 校
	30 年未満	0 校

※19 校中 17 校 (89.4%) が 40 年以上

中学校校舎の現状



2. 福島市学校施設等個別計画に基づく改修・建替え方針

令和 2 年 5 月策定の福島市学校施設等個別計画の基本方針では、80 年程度の施設利用を目標に、建築後 40 年程度経過した建物は長寿命化改修を実施し、それ以上経過しているものは建替えを実施することとしている。

3. 現在までの実施内容

(1) 改築工事

- ・耐震不足及び老朽化による改築

校舎 2 校 (ふくしま支援学校、松陵中学校 (松陵義務教育学校))

体育館 6 校 (瀬上小学校、余目小学校、西信中学校、渡利中学校、松陵中学校、ふくしま支援学校)

- ・耐震化率 96.0% (令和 6 年 4 月 1 日現在)

(2) トイレ洋式化事業 (H30 年度～R3 年度)

- ・トイレ洋式化率 80% を目指し改修

R6.3.31 82.6% (小学校 83.2%、中学校 82.2%、ふくしま支援学校 100%)

(3)学校施設リフレッシュ事業（R4年度～）

- ・校舎屋上防水及び外壁改修工事
清水小学校（令和4年度～令和5年度）
杉妻小学校（令和4年度～令和6年度）
平野小学校（令和5年度～令和6年度）
平野中学校（令和6年度～令和7年度）

※市内小学校において、校舎外壁のコンクリート片が落下。調査したところ、コンクリート片落下の可能性がある外壁が他校舎にもあることが判明したため、その解決に向けた検討を加速する。

(4)バリアフリートイレ改修工事

- ・1階に設置されているトイレで間仕切り改修によりバリアフリートイレ設置が出来る学校について改修を行う。
令和5年度：天神スクール
令和6年度：第三小学校、杉妻小学校、瀬上小学校、月輪小学校、蓬萊小学校、吉井田小学校

(5)エレベーター設置工事

- ・福島第二小学校及び福島第二中学校に肢体不自由学級を開設しており、福島第二中学校にはエレベーターを設置しているものの、福島第二小学校では階段昇降機での対応だったため、エレベーター設置を予定。
令和6年度：地質調査業務委託、基本・実施設計業務委託
令和7年度：エレベーター設置工事（予定）

4. 今後の対応

学校施設については、老朽化が進んでおり、40年以上経過した施設が小中学校の77%を占めている。

良好な学習環境確保を図るため、老朽化施設の改修等を進めるとともに、適切な維持管理を実施していく。